

栃木放送平成 27 年度第 10 回 3 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 28 年 3 月 10 日（木）午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 4 名

欠席委員 5 名

| | | |
|-------|------|-----------|
| 出席委員名 | 委員 長 | 増 田 仲 夫 |
| | 委 員 | 太 田 照 男 |
| | 委 員 | 岩 村 由 紀 乃 |
| | 委 員 | 高 橋 幸 裕 |

| | | |
|---------|----------|---------|
| 局側出席者氏名 | 代表取締役社長 | 竹 澤 一 夫 |
| | 報道制作局長 | 高 瀬 一 也 |
| | 報道制作局長待遇 | 川 島 育 郎 |
| | 編成部長 | 宇 賀 神 仁 |

4 議 題

(1) 特別番組「栃木県交響楽団第 100 回定期演奏会
～栃響 45 年のあゆみ～」について

(2) その他
・番組基準の答申について

5 議事内容

(1) 「栃木県交響楽団第 100 回定期演奏会」について
試聴番組：2 月 28 日に放送した番組を予め試聴

議題説明：報道制作局 川島が番組の概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、
○たっぷりと楽しませていただいた。

- 評価は真っ二つに分かれると思う。第1部の座談会は懐かしい声も聞けてよかったが、第2部の演奏は興味のない人には長い2時間だったと思う。
- 万人受けする番組ではないと思った。興味のある人には非常にいい番組だったと思う。特に第2部でメリハリが欲しかった。栃響に興味を持ってくれるようにもっと楽団のPRをしてもよかったのでは？
- 素晴らしい、いい企画だったと思う。第1部では関係者の熱い思いが伝わった。いい人選だった。第2部の演奏も当日会場に来られなかった人のためには良かったと思う。歴史のある栃木放送だからこそできた番組だ。
- アーカイブの賜物。懐かしい声も聞けてうれしかった。インタビューも聞きやすくてよかった。クラシックはわからないが、たっぷりと楽しませてもらった。最後の盛り上がりは聞いていて感動した。
- 第1部は非常によかった。第2部の演奏は平面的で臨場感がなかったように感じる。ステレオ放送でないところが残念。
- いい企画。節目で取り上げるのは大切なこと。
- ローカル局らしく地域の特徴を出すのはいいことだ。
などの意見が出された。
当社としてはこれらの意見を参考に今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

栃木放送番組基準の改正について、審議会から原案通り了承の答申があった。

平成28年度第1回4月期の審議会の日程は追って調整することにし、閉会した。